

## 工事成績評定項目別評定表(2号様式、3~5号様式、6号様式)の改訂について

工事成績評定表について改訂しました。契約番号が2020~ から始まる工事より使用します。  
主な変更点は以下となります。

### < 主な変更点 >

#### 1) 2号様式1~8の評価項目の追加

○現行のチェック項目数 : 83項目 **124項目** に改訂  
詳細な評価をする仕組みに改善し、技術力向上を図る。

#### 2) 基本的な技術力の評価項目の点数配分の変更 (2号様式)

○施工体制	: 施工体制全般	10	5	点	
○現場管理	: 安全衛生管理	10	5	点	
○施工管理	: 施工管理	5	10	点	施工、品質を重視
	: 出来ばえ	5	10	点	施工、品質を重視

#### 3) AA 評価の評価個数を最大4個から5個へ変更 (2号様式)

○現行の AA が 4 個つけば満点 改訂後は、AA が 5 個で満点  
評価項目数の追加で項目数が多くなったため

#### 4) 減点評価の細分化 (6号様式)

○現行 2 段階減点評価 (-3、-5) を、3段階 (-1、-3、-5) に変更  
現行では減点 -3 点 から、-1 点の選択肢を追加設定し、細分化  
変更後は、項目の「総合評価計画書の施工計画以外の評価項目の内容を履行しなかった」は、  
-2 点、-4 点、-5 点の 3 段階となる

#### 5) 加点評価の評価者について (3~5号様式)

○担当・主任監督員、個々に行っていた加点の評価を、総括、主任、担当の監督員で加点  
評価を行う方法に変更  
複数での評価者による客観的な判断と、工事担当監督員としての加点内容の統一

#### 6) 加点評価の難易度評価表を細分化 (難易度評価表)

○工事難易度評価表により、加点評価を L: ×0.5 倍、H: ×1.0 倍、S: ×2.0 倍に細分化  
難易度について、複合的な内容に対応

#### 7) 加点の評価点数を、1 点単位から 0.5 点単位に変更 (3~5号様式)

○加点の評価について、より詳細に評価できるように変更 (満点 5 点は変更なし)  
加点評価内容について、多様な形で評価に対応できるように変更、項目内容は変更なし

#### 8) その他、上記改訂に伴う1号様式、別表(項目別評定点)の変更